

9

2026
No. 666

な な お

商工会議所だより

Nanao Chamber Of Commerce And Industry

<https://nanao-cci.or.jp>

[mail:office@nanao-cci.or.jp](mailto:office@nanao-cci.or.jp)



七尾商工会議所

検索



七尾商工会議所

検索



6月17日(水)、北島屋茶店にて事業譲渡契約を締結

● CONTENTS ●

P2 北島屋茶店 事業承継引継ぎ式

P3 総務委員会/サービス業部会/
日商簿記のご案内

P4 セミナー/七尾創業アカデミー

P5 青年部/女性会/あんざんコンクール

P6 アクサ共済セミナー/アクサ生命

P7 トレンド通信

P8 会員の広場 CocoHug+/
行事カレンダー

一本杉通りのシンボル 「北島屋茶店」が事業承継で再生へ

～震災を乗り越え、伝統の町家と暖簾を次の100年へ繋ぐ～



事業承継引継ぎ式にて記念撮影

8月20日(木) 北島屋茶店から株式会社ノツグへの事業承継引継ぎ式が、花嫁のれん館「寄合い処みそぎ」で執り行われ、当会議所の赤副会頭をはじめ、関係者や来賓が新たな門出を祝いました。

北島屋茶店は昭和8年創業。明治期の歴史的町家(国登録有形文化財)を店舗とし、二代目の北林昌之氏が長年暖簾を守ってきた、一本杉通りのシンボルです。お茶の販売に加え、石臼での抹茶挽き体験や「語り部処」を通して、地域の歴史や文化を伝えてきました。

しかし、令和6年能登半島地震による店舗全壊と北林氏自身の病が重なり、休業状態が続く中で、廃業の危機に直面していました。

「街の歴史・文化を次の世代につなぎたい」という北林氏の想いを受け、今回、地元の若手経営者らが設立した株式会社ノツグ(代表・友田景氏)が、その歴史ある暖簾を引き継ぐこととなりました。

ノツグでは、伝統の屋号やお茶の商い、抹茶挽き体験などを大切に継承するとともに、石川県なりわい

再建支援補助金等を活用し、茶屋とシェアハウスを併設した新たな地域交流拠点として再生を目指しています。令和9年春頃のオープンを予定しており、一本杉通りの新たなにぎわい創出が期待されます。



挨拶をする赤副会頭

今回の承継では、当所をはじめ、石川県事業承継・引継ぎ支援センター、のど共栄信用金庫、日本政策金融公庫、石川県信用保証協会などの関係機関と地元事業者が一体となり、事業承継と震災からの再建を支援しました。

歴史ある事業の承継は、建物や屋号だけでなく、地域の文化や人々の記憶を次の世代へ受け継ぐことでもあります。今回の取組は、震災復興と事業承継を同時に実現したモデルケースといえます。

「後継者問題で悩んでいる」「事業の継続や震災後の再建に不安がある」という事業者の皆様は、ぜひお気軽に七尾商工会議所までご相談ください。関係機関と連携し、皆様の想いに寄り添いながら、事業の未来をともに考えてまいります。



北島屋茶店ゆかりの品々



引継ぎ式の様子

第2回総務委員会を開催！ ～鯖江商工会議所への視察研修を予定～

8月3日(月)、当所において第2回総務委員会を開催しました。

委員会では、会議所運営や会員サービスの充実に目的に、視察研修を予定しています。今回の視察先について、いくつかの候補地の中から委員会で協議した結果、鯖江商工会議所を訪問することとなりました。

視察では、鯖江商工会議所の管内を見学するとともに、組織体制や事業運営、会員サービスなど、商工会議所の運営について説明を受ける予定です。また、毎年10月に開催されている「RENEW」についても、地域の事業者やものづくりと連携した地域活性化の取組として、お話を伺う予定です。

視察の詳細については、今後、鯖江商工会議所の皆様にご協力いただきながら、内容や日程等を決定していく予定です。今回の視察で得た知見を、今後の七尾商工会議所の運営や会員サービスの充実に活かしてまいります。



サービス業部会 第4回役員会開催

8月18日に第4回役員会を開催し、10月22日(木) 18時30分から実施する「神戸視察報告会および交流会」の企画概要を決定いたしました。

第1部では、7月に実施した神戸視察について、震災復興の取組、都市計画、商店街の賑わい創出など、視察内容を部会メンバーより報告いたします。また、視察時にご説明いただいた神戸市都市局地域整備推進課坂田竜一課長のお話を七尾の皆さまにも共有したいとの意見があり、講師依頼を行うこととなりました。

第2部の交流会では、前年度の「名刺を交わすその

先へ」を引き継ぎ、パート2として実施いたします。前回の内容をさらに発展させ、各テーブルにサービス業部会メンバーがファシリテーターとして同席し、軽食を交えながら、七尾市や自社事業の復興について参加者同士がざっくばらんに語り合える場を創出したいとの意見が寄せられ、計画を進めております。

実りある事業となるよう準備を進めてまいりますので、会員の皆さまの積極的なご参加を心よりお待ちしております。

第174回日商簿記検定試験のご案内

試験日：令和8年**11月15日(日)**

場 所：七尾商工会議所

受講料：1級 8,800円
2級 5,500円
3級 3,300円



【窓口申込期間】

令和8年9月28日(月)～令和8年10月16日(金)

【ネット申込期間】

令和8年9月28日(月)～令和8年10月18日(日)

【お問合せ】

七尾商工会議所 TEL:0767-54-8888

サービス業部会イベント予告

「みんなで集おう会2」

開催概要

日時：令和8年**10月22日(木)**

第1部 18:30～「神戸視察報告会」

第2部 19:40～「名刺を交わすその先へ」
パート2

場所：七尾商工会議所 2階ホール

会費：1,000円(軽飲食あり)

持物：名刺・PRチラシ等

詳しくは
折込チラシで!!

申し込みは
こちらから→



七尾商工会議所
LINE 公式アカウント

お役立ち情報 配信中

補助金や助成金の紹介
セミナー、講演会の案内
貸会議室の予約 など



QRコードで追加▶▶
または@063osqipで検索



令和8年度「業務改善助成金」活用ミニセミナー開催報告

8月5日(水)、七尾商工会議所にて業務改善助成金ミニセミナーを開催いたしました。当日は、講師に社会保険労務士の奥田雅巳氏をお迎えし、生産性向上のための設備投資と事業場内最低賃金の引き上げを組み合わせた本助成金の基本要件や申請実務について、丁寧な解説が行われました。

本助成金は、事業場内最低賃金を50円以上引き上げ、生産性向上に資する設備投資を行った場合に、最大600万円を上限としてその費用の一部を国が助成する制度です。助成率は事業場内最低賃金が1,050円未満の場合は5分の4、1,050円以上の場合は4分の3が適用されます。また、原材料費高騰等により利益率が低下した特例事業者は、通常は対象外となるパソコンやタブレット等の新規導入も助成対象となる場合があります。

申請における実務上の留意点として、引き上げる対象労働者は雇用保険被保険者であること、地域別最低賃

金の発効日の前日までに引き上げを完了させること、交付決定前に導入した設備は助成対象外となることが挙げられます。さらに、特殊用途を除く一般の自動車が助成対象外となった点や、利益率の算定期間が最近6か月平均に変更された点など、近年の制度変更にも注意が必要です。

詳細な要件や申請手続きに関するご相談は、当所事務局までご連絡ください。



『令和8年度 七尾創業アカデミー』が開幕



～第1講 「いきなり社長体験」で会社運営と財務の基礎を体感～

8月20日(木)、当所において「令和8年度七尾創業アカデミー」が開幕しました。

初回となる第1講には、17名の未来の創業家が参加。中小企業診断士・谷口智彦氏を講師に迎え、経営シミュレーションゲーム「ビズストーム」を用いた実践型セミナーに取り組みました。

ゲーム内では、ターゲット選定、競合対策、生産量の調整、価格設定など、経営に不可欠な意思決定が次々と求められます。参加者は試行錯誤を重ねながら、会社運営の難しさと面白さを体感しました。講師からは、



「わずかな値引きでも利益が大きく損なわれること」や「将来の成果を見据えた投資の本質」など、実務に直結する財務の基礎が解説されました。受講生からは、「計画的な行動の重要性を実感した。複数の要因が絡み合う経営の奥深さを知り、多様な視点を持つ必要性を理解した」といった声が寄せられました。

講義後には初回交流会を開催。冒頭では日本政策金融公庫金沢支店の金丸支店長より、能登で創業を志す受講生へ力強い応援メッセージが届けられました。各テーブルではカルテットメンバーも交え、受講生同士が自身のビジネスプランや将来の展望を語り合い、活発な交流が行われました。最後は七尾商工会議所・宮田所長による一本締めで、受講生の事業成功と七尾の発展を祈念し、初日を力強く締めくくりました。

これから共に学ぶ同期としての結束が深まる、最高のスタートとなりました。

～第2講 創業後の事業運営に欠かせない会計経済を学ぶ～

8月27日(木)、当所において七尾創業アカデミー第2講を開催しました。今回は、「確定申告までの日々の会計業務は何をするべきなの? お金の管理、資金繰り、一人でもできる会計とは何なのか税理士に聞いてみよう」をテーマに、税理士の所司安輝朗氏を講師に迎え、経営・財務に関する知識を学びました。

講義では、創業時に必要となる税務上の届出をはじめ、日々の記帳の重要性や会計ソフトの活用方法、レシート・領収書の管理方法など、事業を継続していくために必要な会計の基本について解説されました。また、青色申告のメリットや経費の考え方、減価償却費、家事按分などの節税のポイントに加え、利益と現金の

動きは必ずしも一致しないことから、資金繰りを考える重要性についても具体例を交えながら学びました。

受講者は、日々のお金の管理から将来の資金繰りまで、創業後の事業運営に欠かせない知識を身につける貴重な機会となりました。



青年部 だより

七尾YEG、経営者5団体交流会を開催



挨拶する五十嵐会長

8月28日(金)、料亭番伊において、当所青年部(五十嵐会長)の8月定例会が開催されました。石川県中小企業家同友会能登支部、七尾青年会議所、七尾商工会議所女性会、能登鹿北商工会青年部の5団体が参加し、経営者同士の交流を深めました。

冒頭、五十嵐会長は参加者へ謝辞を述べ、他団体との交流を通じて自団体の活動を高めようと話しました。

交流会では、同友会代表理事の絹川善隆氏(株式会社絹川商事代表取締役)が「共に学び 共に育ち 地域の未来をつくる」と題して経営体験報告を行いました。絹川氏は、策定していた事業継続計画(BCP)が令和6年の能登半島地震の際に被災者支援へつながった事例を紹介し、団体の枠を超えた協力の必要性を述べました。閉会にあたり、同友会の川端副代表理事は「地域」を大切にする姿勢の重要性を述べました。

当所青年部は今回の交流を、創立40周年以降の連携拠点としての一歩と位置づけ、今後も他団体との連携を深めていく方針です。

女性会 だより

富山商工会議所女性会との意見交換・交流会開催!

7月23日(木)、当所にて富山商工会議所女性会の皆様をお迎えし、両女性会による意見交換会・交流会を開催しました。当女性会からは会長をはじめ役員5名が参加し、冒頭には両会長から挨拶があり、その後、参加者同士の自己紹介を行いました。

意見交換では、令和6年能登半島地震からの七尾市の復興状況や、女性会が取り組んでいる活動について紹介し、地域が抱える課題や今後の活動について活発な意見交換が行われました。互いの地域や活動について理解を深めるとともに、それぞれの取り組みを今後の活動に生かすための貴重な機会となりました。

今回の交流を通じて、両女性会の親睦を深めると

ともに、今後も情報交換や交流を重ねながら、地域の活性化につながる活動を進めていくことを確認しました。



2026年全国あんざんコンクール七尾大会

7月5日(日)、そろばんの振興と技術の向上をはかるため、日本珠算連盟・七尾珠算連盟では「全国あんざんコンクール」が開催されました。

県内5会場で217名、七尾会場では小・中・高校生17名が参加して、日頃の練習の成果を競い合いました。県内上位入賞者は9名と好成績を収めました。

入賞者は次の皆さんです。



県内10位以内受賞の皆さん

◎小学校3年生の部

第1位 戸代原 悠之介
(山王・県優秀賞)

第2位 林 実奈歩
(山王・県優秀賞)

◎小学校5年生の部

第1位 青木 つばさ
(天神山・県3位)

第2位 堀 雄大
(山王・県優秀賞)

第3位 堀 峻大
(山王・県優秀賞)

第3位 林 佑晟
(山王・県優秀賞)

◎中学校2年生の部

第1位 堀川 颯真
(七尾・県5位)

◎中学校3年生の部

第1位 萩 文哉
(中能登・県1位)

◎高校生の部

第1位 山下 結衣
(鹿西・県3位)



アクサ共済セミナー

最新の決算対策と「事業保障・資産防衛」の新常識

令和8年

日時

9月28日(月) 15:00~16:30

場所

七尾商工会議所 3F「特別会議室」

講師

税理士法人中山会計
代表社員税理士

小嶋 純一 氏

申込み

参加をご希望の方は、こちらまでご連絡ください。

TEL 0767-54-8888

詳細につきましては、担当者までお問い合わせください。

参加
無料

セミナー終了後
17時より懇親会を
開催予定



〔プロフィール〕

横浜国立大学卒業。現在税理士法人中山会計にて代表社員税理士を務める。相談しやすいNo1を体現する税理士として自社の経営の実践並びにお客様の経営のサポートを兼務。

主催 七尾商工会議所

後援 アクサ生命保険株式会社 北陸支社 金沢営業所
金沢市尾山町9-13 電話076-221-7728



会社と働く人の数だけ、 健やかな未来がある。 アクサの健康経営

アクサ生命

Know You Can
そう、あなたなら、できる。

AXA-A2-2608-0548/9GH

「健康経営」は、特定非営利活動法人健康経営推進会の登録団体です。

83%が実感!

アクサ式やりがい効果

※アクサ式導入企業756社のデータより

健康経営アクサ式

やりがいが集まって、会社はつよくなる。

「離職率が下がり始めている」「生産性がアップしてきた」。いま、経営者の皆様のそんな声が増えています。それはきっと、アクサの健康経営による「やりがい効果」。心と身体の健康をケアすることはもちろん、ある会社では「仕事と治療の両立」や「社内サークル活動」などに取り組み、夢や生きがい、働きがいといった「社会的健康」までをサポートしています。社員一人ひとりがやりがいをもって働ける環境をつくり、会社全体も元気になっていくために。アクサ生命がお手伝いします。

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業継承など）を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社
北陸支社 金沢営業所
〒920-0918 石川県金沢市尾山町9-13
金沢商工会議所会館3F
TEL 076-221-7728

「長くなる夏を ビジネスチャンスに変えるには」

先日、「日本ソーメン学会」の第1回研究発表会に参加してきました。ラーメンやそばに比べると、いまひとつ存在感が薄い「そうめん」について、その魅力を考えて発信していこうという趣旨で、昨年設立された新しい学会です。

そうめん研究家のソーメン二郎氏から、基調講演で次のようなお話がありました。地球温暖化により日本の夏は早く始まり、長く続くようになっており、それに伴ってスーパーの店頭では、そばやそうめん、冷や麦など、冷やし麺の特設売り場が置かれることが増えました。その期間も長くなり、それと同時に販売される商品の種類も多様になる傾向にあるとのことでした。

確かに最近こうした季節物コーナーで、乾麺が売られているのが目につきます。そのコーナーでは、冬には鍋のスープなどが売られます。売り場が夏向けになるのは、以前は7～8月だったものが、5月から30度を超える日が出現するようになってきているため、近年は5月くらいからと長期化しています。基調講演では気温が25度を超えると、冷やし麺の売り上げが伸びる傾向があることにも触れられていました。

気候変動による夏季の長期化に関して、例えば日本酒の分野では、この10数年で夏に出荷される「夏酒」というカテゴリーが生まれました。日本酒づくりは本来、米の収穫が終わった秋以降が中心で、1年分を冬の間に仕込み、早春から春にかけて新酒や春酒（うすにごりなど）を出荷し、夏の間に熟成させたものを秋酒（ひやおろしや秋あがり）として出荷していました。かつて夏は空白の期間だったのです。

ところが製造技術や冷蔵・貯蔵技術の進歩により、夏に日本酒を出荷することが可能になりました。酒蔵にとっては、秋以降の酒米の仕入れの前に売り上げを立てたい、という資金繰り面での動機もありました。

夏に飲んでもらうために、すっきりとした味わいの吟醸酒を「夏吟」という名前で出したり、氷を入れる、炭酸水で割るといった飲み方を提唱したりといった、販売面での努力や企画提案も業界全体で行っています。従来は谷間の季節だった夏に新しい市場ができました。

温暖化による夏季の長期化は、衣食住に加え、働き方や遊び方などのさまざまな切り口のビジネスに「変化」を強めています。これまでの売り方や商品にこだわってはいけず、この変化に対応できません。温暖化は年ごとに多少の変動はあっても、長期的に後戻りはしないと考えた方がよいと思います。

美容業界の「冷やしシャンプー」や、飲食業の「冷やしラーメン」など、以前はなかった商品やサービスが生まれています。そうめんだけでなく、山形の「だし（夏野菜を香味野菜とともにだしであえたもの）」や宮崎の「冷や汁」などの郷土料理にも注目が集まるでしょう。

変化は新しいニーズを生み、それは変わることを恐れない人たちにとってはチャンスになります。ただ、対応するためにどんな技術や工夫を取り入れるべきか、冷静に見極めつつ向き合う必要があります。



地域経済アナリスト／
コンサルタント

渡辺 和博

わたなべ かずひろ

プロフィール

合同会社ヒナニモ代表。元日経BP総合研究所上席研究員。筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了後、日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌の編集を担当。日経BP総合研究所上席研究員として全国の自治体・商工会議所などでコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援。2025年4月から現職。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経BP社）。NHKラジオ『マイ!あさ』マイ!Bizコーナーでも地域の事業者の取り組みを定期的に紹介している。



「会議所だより」に広告を載せてみませんか？



貴社の商品やサービスのPRにご利用ください。

「会議所だより」は七尾商工会議所の会員事業所を始め、市内主要施設、他都市商工会議所に毎月約2000部発行しています。七尾市を中心に貴社の商品やサービスについて幅広く周知したいとお考えの会員の皆様におすすめします。※発行日は毎月10日前後です。

【お申込・お問合せ】

七尾商工会議所 TEL 0767-54-8888 FAX 0767-54-8811

広告掲載料金(税込み)

1ページ	99,000円
1/2ページ	49,500円
1/4ページ	33,000円

チラシ折込料金(税込み)

A4サイズ	33,000円
A3サイズ	66,000円

会員の広場

サービス業部会

CocoHug+ (ココハグプラス)

片付けで暮らしと未来を整える

CocoHug+の活動や
サービスについて
詳しくはこちら



片付けられなかった私が、この仕事を始めた理由

実は私、もともと片付けが苦手でした。片付かないのは「性格だから」「時間がないから」「育った環境のせい」と、できない理由をずっと他に探していました。そんな私が整理収納を学び始めたのは、「片付けで人生を変えたい。片付けられる自分になりたい」と思ったからです。

自宅を整えていくと、いつも頭のどこかにあった「片付けないと」というストレスから解放され、暮らしも気持ちもラクになりました。今まで片付けられなかったのは、「自分に合ったやり方を知らなかっただけ」だったんです。

頑張っただけで片付け続けるのではなく、無理なく戻せる仕組みをつくる。目指すのは、散らからない家ではなく、5分でリセットできる家。その人に合った「続けられる仕組み」を一緒につくるのが、今の私の仕事です。



CocoHug+ (ココハグプラス)

代表 春成 志子 (整理収納アドバイザー)

TEL: 090-5680-5538

H P : <https://cocohug-plus.studio.site>



片付けの先にある「こうなりたい」を応援する

片付けは、部屋をきれいにするのがゴールではありません。探し物が減り、家事や仕事がスムーズになる。無駄な買い物が減り、時間やお金、気持ちに余白が生まれることで、人との関わりにもゆとりが生まれます。片付けは、自分の「こうなりたい」に近づくためのツールです。

「親子の片付け」を学んだことで、片付けへの見方も大きく変わりました。自分で考え、選び、決め、行動する。毎日の片付けは、そんな力を育てる小さな経験の積み重ねになります。現在は個人宅から、親子・学校・スポーツ・企業へと活動を広げています。

片付けを通して暮らしと未来を整える。自分の「こうなりたい」に一步踏み出せる人を増やしたい。

ご自宅や職場で「片付けたい」「もっと使いやすくしたい」と思ったら、お気軽にご相談ください。



小学校出前授業

行事カレンダー 2026

9月 September

- 16 ㊦ 工業部会東京スィソミル視察研修 (~17日)
七尾税務署管内青色申告会連合会役員会
- 17 ㊦ 七尾創業アカデミー#5
青年部理事会
- 18 ㊦ サービス業部会役員会
- 19 ㊦
- 20 ㊦
- 21 ㊦
- 22 ㊦
- 23 ㊦
- 24 ㊦ 中東情勢・原油価格上昇等対応特別相談会
七尾創業アカデミー#6
- 25 ㊦
- 26 ㊦
- 27 ㊦
- 28 ㊦
- 29 ㊦ 石川県青色申告会連合会女性部研修会in輪島
- 30 ㊦

10月 October

- 1 ㊦ INPIT石川県知財総合支援窓口
七尾創業アカデミー#7
- 2 ㊦
- 3 ㊦
- 4 ㊦
- 5 ㊦
- 6 ㊦
- 7 ㊦ 正副会頭会議
- 8 ㊦ 事業継続力強化計画策定セミナー (工業部会)
- 9 ㊦
- 10 ㊦
- 11 ㊦
- 12 ㊦
- 13 ㊦
- 14 ㊦
- 15 ㊦ 七尾創業アカデミー#8 (最終)